

**【学校関係者評価書】（令和3度）**

園 名	奈良市立登美ヶ丘幼稚園
評価者名 (学校評議員名)	学校評議員 5名
学校関係者評価実施日	

大項目	中項目	目標達成状況及び取組状況について	園の取組の適切さについて	教育活動、学校経営の改善方針について
I 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年初計画の通り子ども達の園での活動は元気に作品展の作品からも自由で生き生きしていることが読み取れ大変素晴らしい。</li> <li>・少人数の為、園児と先生とのコミュニケーションが多く、個々の能力への対応が良くて園児の笑顔からそれが伝わってくる。</li> <li>・園児の特徴に応じこまめに適切な指導をよくなされている。</li> <li>・少人数の良さを活かし異年齢との共有、なかま、保護者、地域の触れ合いを大切に幼稚園でしかできない機会をもち体と心が育っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の環境（園庭の広さ他）を活かし適切に指導している事が伺える。</li> <li>・日々の生活や行事で、年長児と年少児が互いに助け合い、共に育つ環境は素晴らしいと思う。特に畑や植物などの自然を活かした学びは、園児にとって貴重な経験になると思う。</li> <li>・園児が多くのかんじを体験して学べるよう行事も工夫されている。土に触れる畑はとても良い環境である。</li> <li>・藍染ハンカチづくり体験は園自慢の取り組みである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にはないが、令和4年での閉園となり、登美ヶ丘地区の生徒数も増える為、今後の園の活用方法も念頭に入れ、考えていきたい。</li> <li>・改善というよりも今の園の良さをなくさず続けていくことで問題ない。</li> <li>・幼稚園閉園も近づいて来ているが、園児に豊かな心とたくましさを育成する教育環境を変わりなく与えて欲しい。</li> </ul>
II 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携も充分果たされており、父兄からの評価も高い。</li> <li>・地域や保護者、隣接する登美ヶ丘小学校などとのつながりを感じ、園児にとっても良い環境だと思います。また、園内の環境もきれいに整備されている。</li> <li>・コロナ禍での感染予防対策、避難訓練等もいざという時に慌てないよう頑張っており取り組んでいる。</li> <li>・コロナで園運営が大変だと思いが衛生管理も良くされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスの為、安全保健管理は、苦勞されていることが伺える。</li> <li>・2年間取り組まれた目標、テーマは年間の行事にも詰まっていると思う。</li> <li>・園庭が広く、園児ものびのびと遊べ、ホームページにもその様子や毎日の活動状況が載せられており保護者にとっても有難い。</li> <li>・園だよりで保護者の連絡が適切に行われている。</li> <li>・遊具などの安全管理や、廊下の修繕なども素早く対応されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の移り変わりにより、どうしても園児は減少傾向にある。他には無い園の魅力がたくさんあるので、地域の方も参加できるイベントなどで交流が増えたら、園児の増加にも繋がるのではと思う。</li> <li>・昨年よりは職員が増えて行き届いた環境になっている。</li> </ul>

**その他の園に関する意見**

・大変素晴らしい園経営をされている。閉園後の活用の仕方を園長先生始め、皆さん地域共々に考えていきたい。

・ここ何年もコロナ禍の中ですが、子ども達が園生活の中で色々と感じたり、学んだりすることができるように、先生方は最大限の努力をされているのだからと感じます。

・2年に渡り、「豊かな心を持ち、たくましく活動する幼児をめざして-遊びや人との関りを通して-」で過ごした時間を楽しみ集中して過ごされた。2020年に4歳児いちごチームが2人が5歳児そらチームになり今は、6名に増えたことで同年齢のなかまが増えて皆仲良くされています。

・コロナ禍でもチャンスを得て貸し切りバスで大仏様、二月堂と世界遺産を訪れた報告を聞き、とても嬉しく思いました。見たことを作品展に活かして大きな大仏様をつくられたのはとてもすてきでした。作品展では他の時期の作品もたくさんあり、一生懸命アイデアを浮かべて一人で考えたり、なかまや先生と相談したりして作品を完成されたのでしょうか。親子で絞られた藍の染物も拝見しました。今年は見られませんが幼児の生活の中で経験から積み上げた生活発表会もありありがとうございました。